

(その四)

工場又は事業場の名称	二宮産業株式会社 長南工場
------------	------------------

(3) 自主的取組実績の評価

ア (1)の計画年度における削減率についての進捗状況及び達成状況の評価

評価	計画年度の属する年度		
	平成21年度以前	平成22年度	平成23年度以降
A	目標年度の目標達成に向けて順調に進んでいる。	削減目標を達成できた。	計画年度の目標を達成できた。
B	目標年度の目標達成に向けて概ね順調に進んでいる(一部に課題がある。)	削減目標を概ね達成できた(一部に課題がある。)	計画年度の目標を概ね達成できた(一部に課題がある。)
C	目標年度の目標の達成に困難な課題がある。	削減目標の達成に困難な課題がある。	計画年度の目標の達成に困難な課題がある。

備考 評価の欄は、該当するものを○で囲むこと。

イ 課題と対策

課題：顧客の作業量増大要求に応えなければならず、生産により大幅に変動する。

千種工場部品ライン改築により部品塗装増により変動する

対応：①塗料メーカーに更なるハインリット塗料の再開発を依頼する。

②焼付け塗料をウレタン塗料に変更依頼する。
千種部品ガン下等焼付け塗料からウレタンに変更した。

新型より小部品もウレタン塗料に変更予定

③部品ラインに2液混合器を導入し洗浄シンナーを削減した。

備考 この項の記載は任意であること。ただし、アの評価の欄がCの場合は、必ず記載すること。

